



第4回育和会呼吸器疾患地域連携の会

平成29年9月16日(土) 第4回育和会呼吸器疾患地域連携の会を開催しました。

当院呼吸器内科洲鎌医師より「睡眠時無呼吸症候群について」、浦岡医師より「当院における喘息治療の現状」、そして、特別講演として大阪市立大学大学院医学研究科 呼吸器内科学講師浅井先生より「COPD

における最新の話題について」を演題にして実際の症例に基づき講演いただきました。



第8回 循環器セミナー

平成30年5月26日(土) 第8回大阪東循環器セミナーを開催しました。

当院中央臨床検査部加藤副技師長より「ABIと超音波所見の比較」、当院循環器内科部長 河原田 修身医師より「下肢閉塞性動脈硬化症：抗血栓療法的重要性と血管内治療の可能性」、そして、特別講演として大阪市立大学大学院医学研究科 心臓血管外科学講師 藤井 弘通 先生より「私の考える末梢動脈病変に対する治療-外科的治療-」を演題にしてご講演いただきました。

質疑応答の際は活発に意見交換が行われ、とても有意義な時間になりました。



呼吸器教室、糖尿病教室のご案内

呼吸器教室

平成27年4月より毎月患者さま向けに「呼吸器教室」を開催しています。医師やコメディカルより「肺炎」や「COPD」などについてのお話をしていますが、今年からは新たに「睡眠時無呼吸症候群」をテーマにした講義も予定しております。毎回たくさんの方にご参加いただき、「いつも楽しみにしています」との声もいただいております。また当教室ではスタンプカードを用意しており、12回スタンプを集めた方にはささやかではありますが景品を用意しております。(昨年度は3人の方が皆勤されました。)今後も引き続き開催いたしますので、ぜひご参加ください。

糖尿病教室

平成27年10月より患者さま向けに「糖尿病教室」を開催しています。医師やコメディカルより、糖尿病についての解説やシックデイとフットケア、食事療法や運動についてのお話をしています。



生野区感染症セミナー

平成29年12月9日(土)生野区感染症セミナーを開催しました。当院総合内科藤岡医師より「外来における適切な抗生物質使用」

を演題とし講演いたしました。講演後には、参加いただいた先生方との活発な意見交換を交わし有意義なセミナーとなりました。また、当院では平成30年4月より抗菌薬適正使用支援チーム(AST)を設置しまし

た。週に一度会議をし、主治医に抗菌薬の選択や投与量に関する変更案提示や再検査の依頼などを実施しています。



骨粗鬆症治療病診連携ネットワーク

平成30年7月19日(木) 骨粗鬆症治療 病診連携ネットワークを開催しました。

当院整形外科部長 刈田 充明医師より「骨粗鬆症性椎体骨折を治療してきて思う事～経皮的椎体形成術とBKPを中心に～」を演題とし講演いたしました。

講演後には、参加いただいた先生方と意見交換が行われ、とても有意義な時間になりました。



第6回地域医療担当者交流会

平成30年2月17日(土) 地域医療担当者交流会を開催いたしました。

地域医療を担う多職種の方に参加いただきテーマを定めてグループワークを行いました。今回は在宅診療をされている医師にもご参加いただき、より現実的な貴重な意見を頂戴し、とても有意義な時間となりました。今後も多職種の連携を更に深めていきたいと考えております。



編集後記

日差しが厳しい本格的な夏を迎えました。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

当院では、今後も地域の諸先生方に役立つ情報を提供できるように努力してまいります。誌面作りについてご意見・ご感想がございましたら、電話・FAX等にてお聞かせください。皆様からのお声を心よりお待ちしております。

地域医療連絡室直通TEL：06-6758-8115
検査予約専用TEL：06-6758-9230
FAX：06-6758-8007
医療福祉相談室直通TEL・FAX：06-6758-1080



はぐくみ
医療法人育和会 育和会記念病院

育和会記念病院 〒544-0004 大阪市生野区巽北3丁目20番29号 TEL 06-6758-8000(代表) FAX 06-6758-5690 http://www.ikuwakai.or.jp/
介護老人保健施設 ひまわり 〒544-0012 大阪市生野区巽西2丁目9番31号 TEL 06-6751-7290 FAX 06-6751-8900

育和会記念病院 循環器内科



副院長 循環器内科
吉村 隆喜
ヨシムラ タカヨシ

まずは育和会記念病院循環器内科として、地域の先生方へ、この2年弱のご無沙汰をお詫びしなければと思います。

昨年度は当科 山本千城部長とほぼ2人で循環器内科を運営していた状態で、地域の先生方からの要望には半分程度しか対応できなかったのではないかと反省しております。そのような状態でも入院を延期していただいたり、外来受診を調整していただいた先生も多く、ご理解に対して頭が下がる思いです。

しかし、平成30年4月からようやく循環器内科の充実が実現しつつあります。小生含め総員6名の循環器内科となりました。(それぞれの新任スタッフの紹介は、この冊子の別頁にて紹介しております。)新任スタッフの参加により、冠動脈のインターベンションに加え、特に昨今増加傾向にある末梢動脈疾患にもお役に立てる体制が整いつつあります。また、虚血性心疾患・心不全・末梢動脈疾患・不整脈をはじめ、循環器疾患の診断・治療にこれまでよりも迅速に対処できるようになりましたので、ご紹介いただければほぼ100%対応できるようになるかと考えております。どんな症例でも結構ですので気軽に地域医療連絡室にご連絡いただければと思います。もちろん、循環器内科のスタッフに直接声をかけていただいても喜んで対応させていただきます。

さらに、大阪市立大学医学部附属病院 心臓血管外科(柴田 利彦教授) 教室のご協力で、第2・第4木曜日の午後心臓血管外科外来を設けております。現在、森崎 晃正講師が手術適応の決定、術後のフォロー、その他心臓外科に関するさまざまな相談を受けております。もちろんクローズではなく地域の先生方からの受診依頼もどんどん受けてもらっています。手術適応があれば当院で術前検査を行い、主として大阪市立大学医学部附属病院 心臓血管外科で心臓手術を実施しております。(場合によっては大阪市立総合医療センター、近畿大学医学部の心臓血管外科で行う場合もありま

す。)さらに必要なら、術後当院循環器内科に戻っていただき心臓リハビリを実施。血行動態やADLが安定すれば、地域の先生の元に帰っていただくようにしております。

今後は、育和会記念病院と地域の先生方との連携を今まで以上に密に構築していきたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。育和会記念病院循環器内科がより良い方向に変化しつつあることを、先生方に感じていただけるよう努力していきたいと思っております。

話は変わりますが、最近の循環器教育について私の感じる事の一つ書いてみたいと思います(愚痴かもしれません)。

育和会記念病院は、現在基幹型臨床研修病院として1年に3名の初期臨床研修医を受けております。初期臨床研修は2年ですので計6名の臨床研修医がいることになりました。特に、1年目の研修医には各科の指導医が顔見せもかねて講義をするようになってきました。私の講義内容は「心臓の理学的所見について」です。古くて申し訳ないのですが、私が入局したころは心臓疾患の診断で理学的所見がかなり大きなウエイトを占めていました。しかし、最近は超音波・冠動脈撮影・EPS・CT・MRI・PET等の診断手段が発達し、研修医諸君も心音等はほとんど興味をひかないようです。我々の病院では研修医教育の一環としてPBL(Problem Based Learning)を行っております。そこで提示される症例の心臓項目には常に1行「心音 異常なし」しかありません。さらに悲しい事実は私の講義の初めの部分で「聴診器の使い方」を10分ほどしゃべらなくてはならず、頸静脈・頸動脈の見方を喋ればすぐ30分の講義時間が過ぎてしまうのが現状です。もちろん心音・心雑音はさわりしか言えません。また研修医も全く初めて聞くような顔をしているのが現実のようです。

昨今日本の医学部教育は教える事が多く、現場でのbed sideで体験させる方向と聞いていますが、循環器に限っては「理学的所見の取り方の重要性はどこに行ったのかな」と時々思うことがあります。(他のセクションはどうでしょうか?)心音・心雑音・頸静脈・頸動脈・心尖拍動等々はもはや死語になりつつあるのではないかとと思うのは私だけでしょうか?ふと考える今日この頃です。

「脳神経疾患センター」発足のお知らせ

4月から神経内科医の鈴木秀和先生が母校の近畿大学から赴任され、脳血管障害や頭部外傷などの脳神経外科領域の疾患だけでなく、アルツハイマー型認知症やパーキンソン病・レビー小体型認知症・てんかん・脳炎・髄膜炎・ギラン・バレー症候群・重症筋無力症・多発性硬化症などの神経疾患も当院で幅広く診療することが可能となりました。

高齢化とともに、認知症や神経変性疾患、脳血管障害などの神経疾患の有病率が増大し最近20年間で倍増しています。厚生労働省の患者調査では、平成8年の神経系の疾患の割合は外来患者数の1.6%、入院患者数の4.5%でしたが、平成26年には外来患者数の2.4%、入院患者数の9.3%に増加し、脳血管障害を加えると平成26年の外来患者数の3.7%、入院患者数の21.4%を占めています。

平成28年国民生活基礎調査によると要介護者となる最

多の原因は認知症であり、これに脳血管障害とパーキンソン病を合わせると要介護者となる原因の46.6%を占めています。今後さらに高齢化が進む我が国において、神経疾患が社会に与える影響は計り知れないものがあり、これに正面から向き合う必要があります。

長寿化社会を迎えるにあたり脳神経外科と神経内科によるチーム医療体制の構築によって、神経疾患の予防、急性期治療、慢性期治療を包括的に行える診療科を目指していく所存です。地域の皆さま今後ともよろしくお願い申し上げます。



育和会記念病院 脳神経外科 朝井 俊治
育和会記念病院 神経内科 鈴木 秀和

新任 医師 紹介

今年の4月から、新しく入職した先生方に、下記の質問に答えていただきました。

- Q1 ご出身・前任地はどこですか？
- Q2 専門分野・資格・これまでの実績など
- Q3 育和会記念病院での抱負・方針

循環器内科 部長 坂本 常守



A1 出身地は東大阪市の河内小阪です。平成5年に愛知医科大学を卒業後、大阪市立大学医学部循環器内科に入局しました。その後は関連病院にて主として血管内カテーテル治療を専門に従事してきました。当院にも平成13年から2年弱の短い期間ですが、お世話になりました。

A2 日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会専門医、医学博士を取得しています。

A3 昨今の医療現場ですが、以前に比較し高齢の心疾患患者が激増しています。多くの患者様が心疾患のみならず脳血管障害や呼吸器疾患、認知症などの合

併症を有しています。現在、私は血管内カテーテル治療からは手をおろしました。そのような循環器内科医である立場から、私の当院における抱負は高齢患者様の心臓だけを診るのではなく、全身を診させて頂き、そして必要である患者様にはリハビリテーションを行い、可能な限り元の生活の状態に戻って頂けるようお手伝いをする事と考えています。微力ではありますが近隣住民の皆様、施設入所中の患者様ならびにお世話になっている先生方のお役に立てるよう頑張りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

循環器内科 部長 河原田 修身



A1 愛媛県出身 広島大学卒業
岸和田徳洲会病院、スタンフォード大学、西ノ京病院、国立循環器病研究センター心臓血管内科医長を経て、当院循環器内科部長。国立循環器病研究センター心臓血管内科客員部長を兼任。

- A2**
- ・日本内科学会総合内科専門医
 - ・日本循環器学会専門医
 - ・日本脈管学会専門医
 - ・日本心臓血管インターベンション治療学会専門医

心臓や全身の血管疾患の診断と治療、特にカテーテル治療を専門にしています。特に閉塞性動脈硬化症やパージャ病に関する診断治療の確立普及に従事してきました。

A3 常に謙虚さを忘れることなく、安定で質の高い心臓血管診療を行っていきます。胸の痛みや圧迫感、息苦しさ、足や手の潰瘍壊死、歩行時の足の痛みなど、いつでもご連絡ください。よろしくお願いいたします。

循環器内科 部長 松浦 真宜



A1 出身は大阪市で、1998年近畿大学卒業です。前任地は近畿大学医学部堺病院でした。

A2 専門は循環器で、前任地ではカテーテル検査・治療、ペースメーカー植込みを含め循環器全般の診療を行っていました。

A3 循環器診療で地域に貢献できるように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

呼吸器内科 藤井 裕子



A1 出身は香川県で、兵庫医科大学を卒業しました。昨年は大阪市立大学で研修を終えました。

A2 医学部入学前は、理学療法士として働いていました。

A3 まだまだ余裕がなく、周囲を見渡せていないですが、そういう時こそ患者さんへの温かい声かけを忘れずに、日々邁進していきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

神経内科 脳神経疾患センター 部長 鈴木 秀和



A1 千葉県、近畿大学、近畿大学神経内科

A2 臨床神経学 内科認定医、総合内科専門医、神経内科専門医、指導医 神経治療学会評議員、医学博士 近畿大学神経内科で主に神経難病（神経免疫性疾患、神経変性疾患）の診療に従事してまいりました。

A3 卒後、近畿大学神経内科で臨床神経学を学んでまいりました。地域の医療に貢献すべく、精進していきますので御指導のほどよろしくお願いいたします。

泌尿器科 畠中 聡



A1 出身は大阪府岬町、2016年に大阪市立大学を卒業しました。育和会で2年間初期研修後、そのまま泌尿器科に入職しました。

A2 排尿障害や尿路結石、泌尿器腫瘍を中心に診療をさせていただきたいと考えております。

A3 まだまだ未熟者ですが、少しでも地域医療に貢献できるように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

皮膚科 藏元 美妃



A1 出身は高知県で、出身大学も高知大学です。大阪医科大学付属病院で初期研修終了しました。

A2 今年から皮膚科レジデントとなったので、まだ専門はありませんがこれから頑張ります。

A3 色々ご迷惑をおかけすることもありますが、頑張りますので、これからよろしくお願いいたします。

放射線科 本条 隆



A1 岡山大学を卒業後、出身の香川県で初期研修、大阪市大、ベルランド総合病院で、1年ずつ放射線科研修しました。本年度より育和会記念病院でお世話になります。

A2 マンモグラフィ読影認定医

A3 分かりやすいレポートを心がけるとともに診断精度の向上を目指したいと思っています。

研修医 大山 葵



A1 大阪市出身です。奈良県立医科大学を卒業しました。

A2 2年間の研修を通して、専門とする分野を考えていきたいと思っております。

A3 まだまだ右も左も分からない状態ですが、一生懸命頑張りたいと思っております。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

研修医 大原 直樹



A1 出身は大阪市です。大阪市立大学を卒業しました。

A2 まだ1年目で専門分野はありませんが、将来は呼吸器疾患や感染症などについての深い知識を身につけていきたいと考えています。

A3 立派な医師としての技量を習得することを目標に、2年間の研修を行います。患者さんの役に立てるような診療を常に心がけていきたいと考えています。

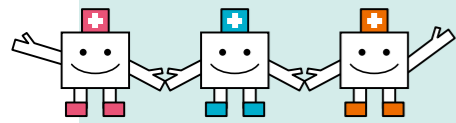
研修医 前田 直矢



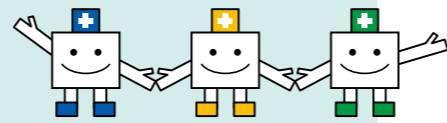
A1 出身はカリフォルニア州のパロアルト市です。関西医科大学を卒業しました。

A2 専門分野はまだありません。言語は日本語以外に英語と北京語を話せます。

A3 2年間を通して患者さんと病院のためにグローバル化する社会の中で貢献できる医師になりたいと思っています。



開放型病院制度のご案内



当院では地域の医療機関の先生方と密接な連携を保つため、平成25年10月より開放型病院制度を運用しています。

この制度は、病診連携の一環として病床の一部を開放し、かかりつけ医の先生と当院主治医が連携して治療にあたり、患者さまに安心して継続した医療を受けていただくための制度です。

当院から退院され、地域の先生の診療所に戻られた時に病状

が把握しやすいため、患者さまにとっては一貫性のある診療を受けていただくことができます。

また、かかりつけ医の先生方にとっては入院中の共同診療や当院が保有する検査機器の利用、当院主催の講演会および研修会等の優先的な案内などのメリットがございます。

詳細につきましては地域医療連絡室までお問い合わせください。

◎お問い合わせ先

地域医療連絡室 TEL. 06-6758-8115

登録医一覧 (地区別 五十音順 敬称略)

医療機関名	医師名	郵便番号	住所	電話
有沢医院	有澤健司	544-0013	大阪市生野区巽中 2-4-19	6758-1154
井神クリニック	井神 仁	544-0014	大阪市生野区巽東 2-5-31	6757-1346
浦岡小児科	中村美奈子	544-0006	大阪市生野区中川東 2-13-17	6754-0511
大江内科	大江洋史	544-0013	大阪市生野区巽中 1-21-18	6758-2085
大江整形外科	大江久之	544-0013	大阪市生野区巽中 1-21-18	6758-5550
岸田内科	岸田泰弘	544-0003	大阪市生野区小路東 1-3-26	6751-3500
協同診療所	稲次征人	544-0003	大阪市生野区小路東 4-6-27	6752-5075
協同診療所	稲次直樹	544-0003	大阪市生野区小路東 4-6-27	6752-5075
協同診療所	稲次洋平	544-0003	大阪市生野区小路東 4-6-27	6752-5075
黒岡医院	黒岡京浩	544-0001	大阪市生野区新今里 7-10-15	6757-2306
弘善会クリニック	伊藤 章	544-0011	大阪市生野区田島 5-23-39	6756-8687
弘善会クリニック	北岡寛教	544-0011	大阪市生野区田島 5-23-39	6756-8687
弘善会クリニック	中野誠人	544-0011	大阪市生野区田島 5-23-39	6756-8687
さの内科医院	佐野徹明	544-0002	大阪市生野区小路 2-28-2	6754-2024
清水整形外科	清水孝修	544-0013	大阪市生野区巽中 4-11-6	6752-3800
しあわせクリニック	成林葉子	544-0024	大阪市生野区生野西 2-5-14 寺町田中ビル 1F	6711-2525
しあわせクリニック	龜山千晴	544-0024	大阪市生野区生野西 2-5-14 寺町田中ビル 1F	6711-2525
杉村内科クリニック	杉村圭一	544-0003	大阪市生野区小路東 3-3-7	6751-0643
孫クリニック	孫 永煥	544-0031	大阪市生野区鶴橋 1-3-8	6717-5050
谷本医院	谷本吉造	544-0004	大阪市生野区巽北 3-16-3	6752-5505
たかえクリニック	松岡孝枝	544-0011	大阪市生野区田島 4-11-2	6755-6755
田島クリニック	射手矢侑大	544-0011	大阪市生野区田島 6-2-26	6758-9910
中村クリニック	中村 徹	544-0013	大阪市生野区巽中 2-22-13	6752-3100
菜の花診療所	山寺慎一	544-0033	大阪市生野区勝山北 2-11-22	6716-7087
にんクリニック	任 哲佑	544-0013	大阪市生野区巽中 1-21-32	6756-8806
西牧医院	西牧弘行	544-0001	大阪市生野区新今里 5-1-4-1F	6758-5871
畠中クリニック	畠中剛久	544-0023	大阪市生野区林寺 3-14-32	6715-3355
東田クリニック	東田 庸	544-0015	大阪市生野区巽南 5-2-41	6792-3033
藤井医院	藤井敬三	544-0023	大阪市生野区林寺 4-2-32	6777-0222
文クリニック	文 正夫	544-0013	大阪市生野区巽中 4-19-10	6755-3880
ほうげん内科医院	金 邦源	544-0002	大阪市生野区小路 2-27-11	6755-7081
松岡クリニック	松岡修二	544-0012	大阪市生野区巽西 1-2-12	6758-3347
宮永クリニック	宮永武章	544-0013	大阪市生野区巽中 4-19-10	6755-3877
峯クリニック	峯 孝子	544-0003	大阪市生野区小路東 5-7-22	6758-2082
宮本医院	宮本 隆	544-0001	大阪市生野区新今里 3-22-8	4306-7701
宮川内科医院	宮川松剛	544-0031	大阪市生野区鶴橋 5-21-7	6731-2255
やすなりみどり診療所	安成春美	544-0015	大阪市生野区巽南 3-7-8	6758-5511
やすなりみどり診療所	安成憲一	544-0015	大阪市生野区巽南 3-7-8	6758-5511
李クリニック	李 在都	544-0001	大阪市生野区新今里 2-4-15	6751-0558
りょうクリニック	梁 昌熙	544-0013	大阪市生野区巽中 1-23-6	6753-3577
葵クリニック	田中聡彦	547-0041	大阪市平野区平野北 2-14-6 オオクラ医療複合ビル 1F	6796-2251
あかばねクリニック	赤埴吉高	547-0015	大阪市平野区長吉長原西 1-4-6	6704-7890
さだ内科クリニック	佐田玲子	547-0002	大阪市平野区加美東 1-13-44	4303-8877
田中整形外科	田中富弥	547-0001	大阪市平野区加美北 5-10-52	6794-6660
みのりクリニック	李 民實	547-0041	大阪市平野区平野北 1-9-8 武陵平野駅前医療複合ビル 2F	6796-3110
みのりクリニック	姜 定孝	547-0041	大阪市平野区平野北 1-9-8 武陵平野駅前医療複合ビル 2F	6796-3110
南クリニック	南 英利	547-0002	大阪市平野区加美東 4-20-20	6791-3739
秋岡診療所	秋岡 要	537-0011	大阪市東成区東今里 1-7-18	6981-2255

医療機関名	医師名	郵便番号	住所	電話
えびすクリニック	阪本憲彦	537-0013	大阪市東成区大今里南 1-1-23 ノアズアーク今里駅前 103	6224-3114
大今里ふれあいクリニック	別府敬三	537-0013	大阪市東成区大今里南 1-3-1 大今里リハビリテーションセンター 1F	6971-2121
大庭医院	大庭宗夫	537-0023	大阪市東成区玉津 2-14-29	6971-2910
竹井クリニック	竹井通博	537-0014	大阪市東成区大今里西 3-10-9	6976-4671
長田医院	長田栄一	537-0002	大阪市東成区深江南 1-10-8 ピアメゾン深江 1階	6973-5500
よつ葉クリニック	前田巨人	537-0012	大阪市東成区大今里 3-14-23	6976-0048
かわぐち呼吸器内科クリニック	川口 俊	577-0843	東大阪市荒川 1-4-23	6730-8259
岸川医院	岸川匡彦	577-0056	東大阪市長堂 1-9-18	6783-1689
酒井医院	酒井宏純	577-0807	東大阪市菱屋西 2-7-16	6729-7715
たに内科クリニック	谷 和宏	577-0066	東大阪市高井田本通 1-5-31	6618-5050
土井医院	土井利毅	577-0833	東大阪市柏田東町 6-16	6727-0566
みずしま内科クリニック	水嶋 潔	577-0054	東大阪市高井田元町 1-3-1	6781-3330
安井クリニック	趙 秀一	577-0002	東大阪市岸田堂西 2-1-6	6721-0001
やまもと内科クリニック	山本年済	577-0837	東大阪市寿町 3-12-3	6728-7724
龍神内科医院	龍神 慶	577-0842	東大阪市足代南 1-4-5	6730-5737
池田クリニック	池田光慶	543-0044	大阪市天王寺区国分町 3-26-1F	6772-2100
川端内科クリニック	川端一史	542-0073	大阪市中央区日本橋 1-16-16	6634-0003
北脇クリニック	北脇文雄	558-0003	大阪市住吉区長居 2-9-25	6692-0262
マサキクリニック	田中勝喜	580-0024	松原市東新町 4-11-2	072-339-6828
藤井内科小児科	藤井隆生	581-0072	八尾市久宝寺 1-1-8	072-993-8881



認定看護師のご紹介

育和会記念病院には、以下の5名の認定看護師が在籍していますのでご紹介いたします。

皮膚・排泄ケア認定看護師 中川 佳代子

皮膚・排泄ケア認定看護師は、ストーマ（人工肛門、人工膀胱）ケア、褥瘡（床ずれ）などの創傷ケア、失禁関連の問題でお困りの方へのケアについて相談を受けたり、指導したり、実際に手当を行ったりする看護師です。入院患者さまだけではなく、担当診療科を通じて外来患者さまへのサポートも行っていきます。

地域の病院・施設への、ストーマケアや褥瘡対策などの出張研修も実施していますのでお気軽にお声かけください。

感染管理認定看護師 佐々木 富子

「グローバル化時代の感染症」という言葉をお聞きになったことはあるでしょうか。

交通網の発達した現代では72時間あれば地球上のほとんどの土地に行けると言われています。それは感染症にかかっても発症する前の潜伏期間の間に他の国へ行けるため、瞬く間に世界中どの地域にでも拡がることを意味しています。

たとえば2009年の新型インフルエンザはメキシコから始まりました。病原体は国境を越えてやってきます。今ある抗生物質が効かない耐性菌、今まで人類の間で流行っていなかった病気など感染症はますます増加・多様化してきました。

予防・拡大防止を目的とした感染管理の重要性を日々実感しています。地域の施設のみならずからの相談や研修もさせていただきますのでお気軽にご相談ください。

私たちは、院内での研修や地域・施設に伺い講習会なども行っております。気になること不安なことがありましたら、お気軽にご相談いただけますようお願いいたします。

緩和ケア認定看護師 若宮 寛美

緩和ケアとは生命を脅かす疾患による身体的（痛みや呼吸困難、全身倦怠感など）、精神的（気持ちのつらさ、治療方針の迷いなど）、社会的（療養場所の選定、経済的な悩みなど）な問題を早期に発見し、的確に対処することにより苦しみを予防し、和らげることです。

患者さま・家族さまとゆっくり面談を行い、医師・看護師・薬剤師・医療スタッフと連携して問題の解決に臨みたいと思います。できる限り早く対応していきますので、病棟・外来問わずご連絡ください。

認知症看護認定看護師 脇 みどり

認知症を持つ患者さまにとって、入院による急激な環境の変化や治療は大きなストレスとなり、一時的な混乱を引き起こしやすくなります。また身体の不調や苦痛をうまく伝えることができず不安を抱えています。

認知症看護認定看護師はそのような患者さんの思いに寄り添い、安心して入院生活が送られるように医療スタッフと共に支援していきます。また、家族や看護師の認知症看護に関する相談や教育に応じていきます。

摂食嚥下障害看護認定看護師 宮崎悦子

人間にとって「口から食べる」という行為は、1日3回1年365日当たり前に行われる行為であり、ただ単に生命の維持という目的だけでなく、楽しみや生きがいでもあります。しかし、その当たり前のことが出来なくなってしまったとき、それが自分や大切な家族であつたらどうでしょう。摂食嚥下障害看護認定看護師は、様々な原因により上手く食べたり飲んだりすることが出来なくなってしまった方に、最善の方向性を一緒に考えたり、また口から食べることが少しでも長く出来る様に支援していきます。食べたり飲んだりすること、食べる時の姿勢や口腔ケアの方法など、お困りのことがありましたら気軽にご連絡ください。

